

臨床研究の実施に関する情報公開

当院では、静岡県立総合病院臨床研究倫理委員会にて審査を受けたうえで、院長の許可を得て下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名	Ingestion 主体で血栓回収を行う当施設の治療成績と吸引カテーテルの位置が first pass effect に及ぼす影響
対象者	2020年4月より2025年12月までの4年間に当院において急性期脳梗塞で血栓回収術を施行された患者さん
研究期間	研究機関の長の実施許可日 ～ 2027年3月31日
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	2026年5月11日
当該研究の目的	急性期脳梗塞に対する血栓回収術は、その有用性が科学的に確立されています。本治療は閉塞した血管を再開通させるものであり、複数の器具や手法を組み合わせることで施行されます。いずれの手法においても高い再開通率が報告されていますが、手法ごとの治療成績については十分な検討がなされていません。 そこで本研究では、各手法における治療成績を評価するとともに、その成績に影響を及ぼす要因について検討することを目的とします。
利用する試料・情報の項目	<情報>以下の情報を診療録より収集します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別 など）・手術情報（術式（血栓回収手技）、時間）・画像検査結果・有害事象の有無
研究責任者	静岡県立総合病院 脳神経外科 新井大輔
問い合わせ先	他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、本研究の計画や関連資料を閲覧することが可能です。 この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 脳神経外科 新井大輔 電話番号：054-247-6111（代表）